

令和3年度 当初予算要求の概要

局・区名

建築都市局

要求総額

10,931

百万円

(対前年度予算 ▲ 18.7 %)

局区予算要求方針

建築都市局では、「堺グランドデザイン2040」で示した将来像を大きな方向性として、都市計画マスタープラン等において各種施策を具体化し、「訪れたい」「働きたい」「住みたい・住み続けたい」都市の実現に向け、主に以下の予算要求を行います。

- ・本市の持続的発展をめざし、堺東エリアの価値向上やベイエリアの活性化、および都市拠点の活性化に向けた取り組みを推進し、税源の涵養に努めます。
- ・都心の賑わいの創出や安全で快適な移動環境の形成のため、堺駅・堺東駅間における新たな交通システムの導入に向けて取り組みます。
- ・安全・安心な都市づくりの推進に向けて、空き家化の予防、空き家の活用・流通・適正管理の対策を推進します。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

【※ ○は新規事業、○は拡充事業】

主な要求項目

1 都心及びベイエリア等の拠点活性化の推進

要求額

・ 都心活性化推進事業

61 百万円

取組内容 堺東駅周辺地域における市街地更新に向けた検討や市民・地域事業者等が行う中心市街地活性化の取り組み等を推進することで都心の都市魅力向上を図ります。

○ 臨海活性化推進事業

591 百万円

取組内容 堺臨海部の活性化に向けて、大浜北町市有地における公共施設等を整備し、堺旧港の親水護岸や水域等における公共空間の利活用方策を検討します。また、堺駅・堺旧港エリアにおいて、ゲートウェイとしてふさわしい交流機能の導入や都市機能の更新を検討するなど、魅力あるウォーターフロントの形成を図ります。

○ 都市再開発等推進事業

41 百万円

取組内容 都市の活力や魅力を生み出し、持続可能な都市の活性化に向けて、中百舌鳥周辺においては、新大学（大阪公立大学）中百舌鳥キャンパス再編を契機に、大学・民間・堺市が連携する場となるプラットフォーム形成初期における活動の支援を実施。また、津久野駅周辺においては、地元主体による市街地再整備をめざし、合意形成、基本計画の検討、活動の支援を実施。さらに、堺市駅前市有地においては、都市のサービス機能の誘導、高度利用化に取り組むため、活用方針の検討や、事業者募集要項の作成を実施するなど、民間投資の誘発や都市機能更新等に取り組めます。

◎ 新規地区土地区画整理事業

15 百万円

取組内容 市街化区域への編入を保留する区域における、計画的かつ良好な市街地整備に向けての課題整理、及び基本構想を作成し、実現方策の検討を実施します。

2 交通ネットワークの形成 ～新たな交通システムの導入

要求額

○ 総合交通体系調査（交通政策課）

84 百万円

取組内容 都心地域の活性化と交通ネットワークの形成に向けて、大小路における走行空間の現況調査、先進的な技術を活用した交通環境の検討と実証実験、新たな交通システムの導入計画の策定を実施します。

3 安全・安心な都市づくりの推進

要求額

○ 空き家対策推進事業

11 百万円

取組内容 新たな空き家等の発生や管理不全に陥ることを未然に防止するため、住宅を所有する高齢者等に対して、今後の適切な管理や相続等についての啓発に取り組みます。また、空き家の活用と中古住宅の流通を促進するため、市外から転入してくる若年夫婦・子育て世帯等に対して中古住宅取得費用の一部を補助します。